

平成23(2011)年度

推薦入試学生募集要項 (概要版)

【注意事項】

- (1) このページは、推薦入試学生募集要項の概要について記載しています。
- (2) 出願に当たっては、該当する学生募集要項の冊子で、必ず内容を確認してください。

目 次

アドミッション・ポリシー（求める学生像）	1
1 募集人員	3
2 出願資格	3
3 推薦人員	5
4 出願手続	6
5 選抜方法	7
6 合格発表等	10
7 入学手続等	11
8 授業料等	12
9 奨学金等	12
10 個人情報への取扱い	13
11 成績の開示	13
12 受験に当たっての宿泊	13
● 試験場案内図	14

◎ 添付書類等

【とじ込み】

- 入学志願書・写真票・受験票・入学者選抜料振込証明書貼付カード
- 志望理由書
- 推薦書
- 単位修得（見込）証明書
- 連絡用住所票
- 入学者選抜料振込依頼書
- センター試験成績請求票 貼付用紙

【はさみ込み】

- 受験票送付用封筒
- 出願用封筒

アドミッション・ポリシー（求める学生像）

本学は、基本理念や教育の特色を踏まえ、次のような学生を求めています。

大学のアドミッション・ポリシー

- 諸問題を多面的にとらえ柔軟に対応するために必要な、幅広い基礎学力を有する人
- 広い視野と豊かな感性に基づいた、論理的かつ創造的な思考ができる人
- 明確な目標を持って主体的に学び、自らの能力の向上を目指す人
- 豊かな人間性と責任感を持ち、他者と真摯に議論・対話し協力し合える社会性・協調性を有する人
- 志を持って地域社会や国際社会への貢献を目指す人

各学部・学科のアドミッション・ポリシー

人間文化学部	国際文化学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひとつの地域を言語・社会・文化の視点から、複眼的に探求したいと考えている人 ○ 複数の地域にみられる言語・社会・文化を、相対的に探求したいと考えている人 ○ 地域相互の文化と価値観を理解するための、コミュニケーション能力を身に付けたいと考えている人
	健康科学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人体の仕組みと健康との関わりに興味を持つ人 ○ 栄養と健康との関わりに興味を持つ人 ○ スポーツと健康との関わりに興味を持つ人 ○ 管理栄養士などコメディカル関係の仕事に強い熱意と適性を持っている人
経営情報学部	経営学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 経営戦略、マーケティング、公共経営などに関する高度な専門知識を身に付けたい人 ○ 組織における人事、会計、物流管理などのスキルを身に付けたい人 ○ 地域活性化の意志を持ち、そのリーダーになろうとする人 ○ 公認会計士、ファイナンシャルプランナー、税理士、中小企業診断士などの経営専門職を目指す人 ○ 地域社会や国際社会において自ら課題を発見し、解決する能力を身に付けたい人
	経営情報学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業や社会で、情報システムの企画・設計開発・運用管理の面において活躍したいと考える人（情報化推進者を目指す人） ○ 情報産業界において、それぞれ固有な問題を解決できる、情報システムを開発したいと考える人（情報処理技術者を目指す人） ○ 環境や社会に情報を活用することにより、エコ社会の実現に向け、環境に関する種々の問題を解決したいと考える人（エコ社会の実現に興味がある人） ○ 知的創造立県の実現に向け、新しい産業やベンチャーの創出を推進したいと考える人（創造力のある人）

(各学部・学科のアドミッション・ポリシーの続き)

生命環境学部	生命科学科	<p>生物を愛し、生命現象や人体機能に関心を持ち、バイオテクノロジーの活用を通して社会に貢献したいと考える、次のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 生命科学に強い関心を持っている人 ○ 物事を主体的にとらえ、行動する人 ○ 常に問題の所在を考え、解決策を主体的、自発的に探索できる人 ○ 自ら率先して計画を練って実験し、実証して考察することが好きな人 ○ 大学院に進学し、高度な能力と技術を身に付けようとする人
	環境科学科	<p>人と共に自然を愛し、人間活動と自然との調和が保たれた社会システムのあり方を議論し、未来の地球環境づくりに関心を持ち、環境技術者として環境問題の解決に貢献したいと考える、次のような学生を求めています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 環境科学に強い関心を持っている人 ○ 物事を主体的にとらえ、行動する人 ○ 常に問題の所在を考え、解決策を主体的、自発的に探索できる人 ○ 自ら率先して計画を練って実験し、実証して考察することが好きな人 ○ 大学院に進学し、高度な能力と技術を身に付けようとする人
保健福祉学部	看護学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生命への尊厳をもち、人類愛に満ちた人間性豊かな人 ○ 科学的探究心と積極的学習意欲のある創造性豊かな人 ○ 多様な価値観を受け入れる寛容さと協調性のある人 ○ 生涯にわたって専門性を発揮し活躍できる意欲と行動力を備えた人
	理学療法学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 豊かな人間性を持つ人 ○ 積極性と協調性を兼ね備えた人 ○ 自ら学ぼうという学習意欲を持つ人 ○ 諸問題に臨機応変に対応できる素養を持つ人 ○ 医療関係の仕事に対する強い熱意を持つ人
	作業療法学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人の作業と健康に高い関心を持つ人 ○ 多様な価値観を受け入れる柔軟性のある人 ○ 好奇心を持って自主的に学べる人 ○ 前向きに忍耐強く努力する人 ○ 論理的に思考し科学的に探求する人
	コミュニケーション障害学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ コミュニケーションに障害のある人々を深く理解し、支援する熱意を持つ人 ○ コミュニケーション障害とその基盤について深く学びたい人 ○ 自ら学び諸問題に柔軟に対応できる基礎学力を有する人 ○ 優れたコミュニケーション能力と協調性を備え、保健・医療・福祉の向上に熱意のある人
	人間福祉学科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生活場面における福祉的諸問題を解決するための、ソーシャルワークを中心とした対人援助法に関する理論的・技術的知識を求め人 ○ 人間の全般的な発達理論やその諸問題へ対処する、臨床的技法を学ぶ意欲を持つ人 ○ 高齢者や障害がある人への介護やケアマネジメントに関する専門的な理論や支援法を学ぶ意欲を持つ人

平成23年度 推薦入試学生募集要項

1 募集人員

学部	学科	入学員 (人)	募集人員の内訳(人)							
			一般選抜		特別選抜					
			前 日	後 日	推薦入試			社会人 特別 選抜	帰国生徒 特別 選抜	外国人 留学生 特別 選抜
		県内高等 学校等 推薦	県内専門 高等学校 等推薦	全国高等 学校等 推薦						
人間文化 学部	国際文化学科	85	55	15	15	—	—	—	若干名	若干名
	健康科学科	35	21	5	7	2	—	—	—	若干名
経営情報 学部	経営学科	60	30	9	14	2	5	若干名	—	若干名
	経営情報学科	40	20	6	9	2	3	若干名	—	若干名
生命環境 学部	生命科学科	110	50	16	20	4	20	若干名	若干名	若干名
	環境科学科	55	25	8	10	3	9	若干名	若干名	若干名
保健福祉 学部	看護学科	60	31	10	18	1	—	若干名	—	—
	理学療法学科	30	15	6	9	—	—	若干名	—	—
	作業療法学科	30	15	6	9	—	—	若干名	—	—
	コミュニケーション 障害学科	30	15	8	7	—	—	若干名	—	—
	人間福祉学科	40	21	7	11	1	—	—	—	若干名
合計		575	298	96	129	15	37	—	—	—

(注)特別選抜(推薦入試を除く。)の募集人員「若干名」は、一般選抜前期日程の募集人員に含まれます。

2 出願資格

次の学部ごとに定めるすべての要件を満たす者とします。

なお、人間文化学部健康科学科を除き、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験の受験は不要です。

(1) 人間文化学部

ア 平成22年4月1日以降に高等学校等を卒業した者又は平成23年3月31日までにこれを卒業する見込みである者のうち、次の学科・募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。

学科・募集区分		要件
国際文化学科	県内高等学校等推薦	次のいずれかに該当する者 1 広島県内の高等学校等の普通科若しくは国際科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者 2 広島県内の高等学校等の総合学科若しくは理数科を卒業した者又は卒業する見込みである者のうち、国語、外国語及び国際理解に関する教科・科目の単位を30単位以上修得した者又は修得する見込みである者
健康科学科	県内高等学校等推薦	広島県内の高等学校等の普通科、国際科、理数科若しくは総合学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者
	県内専門高等学校等推薦	次のいずれかに該当する者 1 広島県内の高等学校等の農業、家庭若しくは体育に関する学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者 2 広島県内の高等学校等の総合学科を卒業した者又は卒業する見込みである者のうち、農業、家庭若しくは体育に関する教科・科目の単位を20単位以上修得した者又は修得する見込みである者

イ 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者であること。

ウ 学校長が適性、意欲及び人物について責任をもって推薦できる者であること。

エ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。(推薦入学した者の転学部及び転学科は、原則、許可していません。)

オ 健康科学科については、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験に出願し、理科(化学I及び生物I)を受験する者であること。

(2) 経営情報学部

ア 平成 22 年 4 月 1 日以降に高等学校等を卒業した者若しくは高等専門学校第 3 学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 23 年 3 月 31 日までにこれらを卒業し、若しくは修了する見込みである者のうち、次の募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。(経営学科、経営情報学科共通)

募集区分	要件
県内高等学校等推薦	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者又は広島県内の高等専門学校第 3 学年を修了した者若しくは修了する見込みである者
県内専門高等学校等推薦	次のいずれかに該当する者(注) 1 広島県内の高等学校等の商業に関する学科(経営情報学科に出願する場合にあっては、工業に関する学科を含む。)を卒業した者又は卒業する見込みである者 2 広島県内の高等学校等の総合学科を卒業した者又は卒業する見込みである者のうち、商業に関する教科・科目の単位を 20 単位以上修得した者又は修得する見込みである者(経営情報学科に出願する場合にあっては、工業に関する教科・科目の単位を 20 単位以上修得した者又は修得する見込みである者を含む。) (注) 経営情報学科に出願する「工業に関する学科を卒業した者又は卒業する見込みである者」及び「工業に関する教科・科目の単位を 20 単位以上修得した者又は修得する見込みである者」にあっては、「工業技術基礎」、「工業数理基礎」及び「情報技術基礎」のうち 2 科目以上履修している者に限る。
全国高等学校等推薦	次のいずれかに該当する者 1 高等学校等を卒業した者又は卒業する見込みである者 2 高等専門学校第 3 学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又はこれらを修了する見込みである者

イ 調査書の全体の評定平均値が 4.0 以上の者であること。

ウ 学校長が学業成績、適性、意欲及び人物について責任をもって推薦できる者であること。

エ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。(推薦入学した者の転学部及び転学科は、原則、許可していません。)

(3) 生命環境学部

ア 平成 22 年 4 月 1 日以降に高等学校等を卒業した者若しくは高等専門学校第 3 学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 23 年 3 月 31 日までにこれらを卒業し、若しくは修了する見込みである者のうち、次の募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。(生命科学科、環境科学科共通)

募集区分	要件
県内高等学校等推薦	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者又は広島県内の高等専門学校第 3 学年を修了した者若しくは修了する見込みである者
県内専門高等学校等推薦	次のいずれかに該当する者 1 広島県内の高等学校等の農業若しくは工業に関する学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者 2 広島県内の高等学校等の総合学科を卒業した者又は卒業する見込みである者のうち、農業に関する教科・科目の単位を 20 単位以上修得した者若しくは修得する見込みである者又は工業に関する教科・科目の単位を 20 単位以上修得した者又は修得する見込みである者
全国高等学校等推薦	次のいずれかに該当する者 1 高等学校等を卒業した者又は卒業する見込みである者 2 高等専門学校第 3 学年若しくは文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程若しくは相当する課程を有するものとして認定し、若しくは指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又はこれらを修了する見込みである者

イ 学校長が学業成績、適性、意欲及び人物について責任をもって推薦できる者であること。

ウ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。(推薦入学した者の転学部及び転学科は、原則、許可していません。)

(4) 保健福祉学部

ア 平成22年4月1日以降に高等学校等を卒業した者若しくは高等専門学校第3学年を修了した者又は平成23年3月31日までにこれらを卒業し、若しくは修了する見込みである者のうち、次の学科・募集区分ごとに定める要件を満たす者であること。

学科・募集区分		要件
看護学科	県内高等学校等推薦	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者又は広島県内の高等専門学校第3学年を修了した者若しくは修了する見込みである者
	県内専門高等学校等推薦	次のいずれにも該当する者 1 広島県内の高等学校等の職業教育を主とする学科若しくは総合学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者 2 看護に関する科目（「高等学校学習指導要領（平成11年文部省告示第58号）」第1章第2款又は「特別支援学校高等部学習指導要領（平成11年文部省告示第62号）」第1章第2節第2款に掲げる教科のうち、看護に属する科目に相当するものを指す。）を修得した者又は修得する見込みである者
理学療法学科 作業療法学科 コミュニケーション障害学科	県内高等学校等推薦	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者又は広島県内の高等専門学校第3学年を修了した者若しくは修了する見込みである者
人間福祉学科	県内高等学校等推薦	広島県内の高等学校等を卒業した者若しくは卒業する見込みである者又は広島県内の高等専門学校第3学年を修了した者若しくは修了する見込みである者
	県内専門高等学校等推薦	広島県内の高等学校等の福祉科若しくは家庭に関する学科の生活福祉科若しくは人間福祉科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者

イ 調査書の全体の評定平均値が4.0以上の者であること。

ウ 学校長が適性、意欲及び人物について責任をもって推薦できる者であること。

エ 合格した場合、本学に必ず入学する者であること。（推薦入学した者の転学部及び転学科は、原則、許可していません。）

3 推薦人員

推薦できる人員は、次のとおりです。

学部・学科		推薦人員
人間文化学部	国際文化学科	1学校当たり2人まで
	健康科学科	① 県内高等学校等推薦 1学校当たり1人 ② 県内専門高等学校等推薦 1学校の各学科から1人
経営情報学部	経営学科	1学校当たり2人まで
	経営情報学科	1学校当たり2人まで
生命環境学部	生命科学科	募集区分ごとに、1学校当たり2人まで (ただし、4人を上限とする。)
	環境科学科	募集区分ごとに、1学校当たり2人まで (ただし、4人を上限とする。)
保健福祉学部	看護学科	① 県内高等学校等推薦 1学校当たり2人まで ② 県内専門高等学校等推薦 1学校当たり1人
	理学療法学科	1学校当たり1人
	作業療法学科	1学校当たり2人まで
	コミュニケーション障害学科	1学校当たり2人まで
	人間福祉学科	① 県内高等学校等推薦 1学校当たり2人まで ② 県内専門高等学校等推薦 1学校当たり1人

4. 出願手続

(1) 出願期間

平成22年11月4日(木)から11月11日(木)まで

(注) 平成22年11月10日(水)までの消印のある書留速達郵便によって提出された出願書類に限り、出願期間終了後に到達した場合でも、受理します。

(2) 出願方法

ア この募集要項に添付した振込依頼書に必要な事項を記入し、あらかじめ金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）において**入学者選抜料（17,000円）を納付した上で**出願してください。

イ 各学校長においては、志願者の出願書類を取りまとめ、この募集要項に添付した出願用封筒に入れて提出してください。（志願者が複数いる場合は、各志願者の出願書類を入れた出願用封筒を一括して別封筒に入れて、当該封筒に「推薦入試出願書類〇名分在中」と朱書きの上、提出してください。）

ウ 出願書類の提出は、**書留速達扱いによる郵送**により行ってください。

エ 前項にかかわらず、**各学校が提出する場合は、広島キャンパス内の本部教学課への直接持参を認めます。**この場合、受付時間は、出願期間内の日の午前9時から午後5時までとします。

なお、土曜日及び日曜日は、受付を行いません。

(3) 出願書類提出先

公立大学法人県立広島大学 本部教学課入試担当

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082) 251-9540

(4) 出願書類

出 願 書 類	摘 要
入 学 志 願 書	この募集要項に添付した用紙に必要な事項を記入してください。
写 真 票	① この募集要項に添付した用紙に必要な事項を記入し、写真を貼ってください。 ② 写真は、出願前3か月以内に撮影したもので、正面上半身、無帽、無背景、縦4cm×横3cmのものとしします。
受 験 票	③ 写真の裏面には、志望学部・学科及び氏名を記入してください。 ④ 写真票と受験票の写真は、必ず同じものにしてください。
入 学 者 選 抜 料 振 込 証 明 書 貼 付 カ ー ド	この募集要項に添付した振込依頼書により金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）で入学者選抜料を納めた際に受け取る「入学者選抜料振込証明書」（金融機関の領収印のあるもの）を、貼付カードに貼ってください。 (注) 1 振込時に振込手数料が別途必要となります。 2 振込みは必ず金融機関の窓口において行ってください。（ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。）
志 望 理 由 書	この募集要項に添付した用紙により志願者本人が記入したものを提出してください。
推 薦 書	この募集要項に添付した用紙により推薦学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
調 査 書	文部科学省が定めた様式により推薦学校長が作成し、厳封したものを提出してください。
単 位 修 得 (見 込) 証 明 書	次に掲げる志願者は、この募集要項に添付した用紙により推薦学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ① 人間文化学部国際文化学科を志望する者のうち、総合学科若しくは理数科を卒業した者又は卒業する見込みである者 ② 人間文化学部健康科学科（県内専門高等学校等推薦）を志望する者のうち、総合学科を卒業した者又は卒業する見込みである者 ③ 経営情報学部各学科（県内専門高等学校等推薦）を志望する者のうち、工業に関する学科若しくは総合学科を卒業した者又はこれらを卒業する見込みである者 ④ 生命環境学部各学科（県内専門高等学校等推薦）を志望する者のうち、総合学科を卒業した者又は卒業する見込みである者 ⑤ 保健福祉学部看護学科（県内専門高等学校等推薦）を志望する者
連 絡 用 住 所 票	この募集要項に添付した用紙に必要な事項を記入してください。
受 験 票 送 付 用 封 筒	この募集要項に添付した封筒に660円分の切手を貼り、あて先（郵便番号、住所及び氏名）を記入してください。

(出願書類の続き)

平成 23 センター試験 成績請求票 国公立推薦入試用 貼付用紙	人間文化学部健康科学科の志願者のみ 大学入試センターから送付される「平成 23 年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験票」に添付されている「成績請求票」のうち、「国公立推薦入試用」を「センター試験成績請求票貼付用紙」に貼り、平成 22 年 12 月 13 日(月)から 12 月 22 日(水)までの間に、前記(3)の出願書類提出先へ簡易書留郵便にて提出(郵送する封筒は、任意で可)してください。 なお、提出期限までに大学入試センターから「平成 23 年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験票」が届いていない場合は、前記(3)の出願書類提出先に電話連絡してください。
---	--

(5) 出願手続上の注意事項

- ア 国公立大学の推薦入試(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含む。以下同じ。)へ出願できるのは、一つの大学・学部のみです。
- イ 推薦入試に合格した場合は、入学手続の有無にかかわらず、他の国公立大学の個別学力検査等を受験しても当該大学の合格者にはなれません。(特別の事情があり、推薦学校長から推薦入学辞退願が提出され、県立広島大学長が平成 23 年 2 月 10 日(木)までに入学辞退を許可した場合は除きます。)
- ウ 出願書類に不備がある場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
- エ 出願書類を受理した後は、出願書類記載事項の変更は認めません。ただし、入学志願書に記載した氏名、住所及び緊急連絡先に変更があった場合は、公立大学法人県立広島大学本部教学課入試担当に連絡してください。
- オ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と異なる事実が発見されたときは、入学許可を取り消すことがあります。
- カ 出願手続が完了した者には、**出願期間終了後**に受験番号を記載した受験票を郵送します。なお、**試験日の 5 日前までに受験票が届かない場合は**、公立大学法人県立広島大学本部教学課入試担当に連絡してください。
- キ 一度受理した出願書類及び既納の入学者選抜料は、返還しません。ただし、入学者選抜料を納付した後、出願手続をしなかった場合は入学者選抜料を返還しますので、平成 23 年 3 月 31 日(木)までに、公立大学法人県立広島大学本部教学課入試担当に連絡してください。

(6) 身体に障害のある入学志願者等との事前相談

- ア 身体に障害のある入学志願者等で、受験上特別な措置を必要とするものは、平成 22 年 10 月 15 日(金)までに、公立大学法人県立広島大学本部教学課入試担当に相談してください。
なお、相談内容によっては、対応に時間を要することもあるため、この期限にかかわらず、できるだけ早い時期に連絡してください。
- イ 修学上特別な配慮を必要とする者であっても、同様に事前に相談してください。

5 選抜方法

(1) 試験日

平成 22 年 11 月 26 日(金)

(2) 試験場(案内図は 14 ページを参照)

学 部	試験場及び所在地
人 間 文 化 学 部 経 営 情 報 学 部	県立広島大学広島キャンパス 〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目 1 番 71 号 電話番号 (082) 251-9540
生 命 環 境 学 部	県立広島大学庄原キャンパス 〒727-0023 広島県庄原市七塚町 562 番地 電話番号 (0824) 74-1700
保 健 福 祉 学 部	県立広島大学三原キャンパス 〒723-0053 広島県三原市学園町 1 番 1 号 電話番号 (0848) 60-1126

(3) 試験科目等・時間割

学部・学科		試験科目等・時間	
人間文化学部	国際文化学科	【小論文】 9:30~11:10 (100分)	【面接】 12:30~
	健康科学科	【面接】 9:30~	
経営情報学部	経営学科	【小論文】 9:30~11:00 (90分)	【面接】 12:30~
	経営情報学科		
生命環境学部	生命科学科		
	環境科学科		
保健福祉学部	看護学科		
	理学療法学科		
	作業療法学科		
	コミュニケーション障害学科		
	人間福祉学科		

(注) 諸注意開始時刻は9時15分と12時15分です。面接試験では、諸注意開始時刻を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。

(4) 配点

学部・学科		配点
人間文化学部	国際文化学科	小論文 140点, 面接 60点
	健康科学科	① 県内高等学校等推薦 大学入試センター試験 理科(化学I及び生物I) 200点, 面接 200点 ② 県内専門高等学校等推薦 大学入試センター試験 理科(化学I及び生物I) 160点, 面接 240点
経営情報学部	経営学科	小論文 100点, 面接 80点
	経営情報学科	
生命環境学部	生命科学科	① 県内高等学校等推薦, 全国高等学校等推薦 小論文 100点, 面接 100点, 学業成績等 20点
	環境科学科	② 県内専門高等学校等推薦 小論文 100点, 面接 100点, 学業成績等 30点
保健福祉学部	看護学科	小論文 100点, 面接 100点
	理学療法学科	
	作業療法学科	
	コミュニケーション障害学科	
	人間福祉学科	

(5) 小論文及び面接等の内容並びに採点・評価基準

学部・学科		小論文及び面接等の内容並びに採点・評価基準	
人間文化学部	国際文化学科	小論文	論理的な思考力, 独創性, 読解力, 基本的な文章の表現力, 記述力などについて総合的に判断し, 点数化して評価します。
		面接	国際文化学科で学ぶことの意義, 勉学に対する意欲・志向等について質問し, 個性の豊かさ, 応答の仕方・態度などを総合的に判断し, 点数化して評価します。
	健康科学科	大学入試センター試験	平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験の理科(化学I及び生物I)【1教科2科目】の得点を利用します
		面接	健康科学に対する興味・学習意欲, 健康科学に関する知識及び理科(生物I又は化学Iのいずれかを選択)に関する基礎的事項について試問し, 論理的思考力や理解力を問い, その対応の仕方や内容などを総合的に判断し, 点数化して評価します。

(小論文及び面接等の内容並びに採点・評価基準の続き)

経営情報学部	経営学科	小論文	論文・評論等を題材とする問題で、大学で経営学を学ぶ上での基本的な理解力、思考力及び文章表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	経営学科で学ぶことに対する意欲・志向、高校生活及び日ごろ興味を持っていることなどについて質問し、これらに対する応答の能力や内容、態度などを通して総合的に判断し、点数化して評価します。
	経営情報学科	小論文	論文・評論等を題材とする問題で、大学で経営情報学を学ぶ上での基本的な理解力、論理的思考力及び文章表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	経営情報学科で学びたいという志望動機・意欲、情報についての関心度、高校生活や興味を持っていることなどについて質問し、これらに対する応答の能力や内容を通して個性の豊かさなどを総合的に判断し、点数化して評価します。
生命環境学部	生命科学科	小論文	生命科学や環境科学に関わる諸問題を題材として、問題の理解力、論理的展開力、洞察力、独創性及びこれら学問分野に対する関心度、志向性及び基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。 なお、英文の資料を用いることがあります。
		面接	生命科学科において関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から当学科学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	環境科学科	小論文	生命科学や環境科学に関わる諸問題を題材として、問題の理解力、論理的展開力、洞察力、独創性及びこれら学問分野に対する関心度、志向性及び基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。 なお、英文の資料を用いることがあります。
		面接	環境科学科において関心を持つべき事項等に関して質問し、それに対する問題意識、対応力、表現力等から当学科学生としての適性、勉学意欲などを総合的に判断し、点数化して評価します。
保健福祉学部	看護学科	小論文	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	保健・医療・福祉を担う人材としての探求心、思考力、表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	理学療法学科	小論文	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	本学で学ぶことへの意欲・志向などについて質問し、判断力や表現力、積極性、態度などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	作業療法学科	小論文	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	保健・医療・福祉に関わる人材として望まれる態度、積極性、理解力、表現力、明確な目的意識などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	コミュニケーション障害学科	小論文	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	勉学に対する意欲や堅実性などについて質問し、理解力、判断力、表現力、対応の仕方・態度などを総合的に判断し、点数化して評価します。
	人間福祉学科	小論文	著書、論文、評論、資料などを題材とする問題で、読解力、洞察力、論理的思考力、文章表現力などの基礎学力を総合的に判断し、点数化して評価します。
		面接	福祉に対する興味、学習意欲などについて質問し、判断力、表現力、論理的思考力、理解力などを総合的に判断し、点数化して評価します。

(6) 合否判定基準

学部・学科		合否判定基準
人間文化学部	国際文化学科	小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
	健康科学科	面接及び大学入試センター試験の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
経営情報学部	経営学科	小論文及び面接の得点と、出願書類の内容を総合して合否を判定します。
	経営情報学科	
生命環境学部	生命科学科	小論文及び面接の得点と、学業成績等の内容を総合して合否を判定します。
	環境科学科	

(合否判定基準の続き)

保健福祉学部	看護学科	小論文の得点に面接の得点を加えた合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は、面接の得点の高い順に合格とします。
	理学療法学科	
	作業療法学科	
	コミュニケーション障害学科	
	人間福祉学科	

(7) 受験上の注意事項

- ア 試験当日は、**受験票を必ず持参**してください。
- イ 受験者は、試験場に掲示された注意事項を確認の上、**諸注意開始時刻までに**、掲示により指定された試験室に入室し、又は集合場所に集合してください。
- ウ **小論文試験では、試験開始時刻から30分を経過して試験室に到着した場合は、受験を認めません。**
- エ **面接試験では、諸注意開始時刻（健康科学科は9時15分、その他の学科は12時15分）を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。**
- オ 面接試験の各受験者の面接時間は、試験当日、お知らせします。
- カ 小論文試験を受験しなかった者は、面接試験の受験はできません。
- キ 小論文試験の時間中に使用できるものは、黒鉛筆（シャープペンシルを含む。）、消しゴム、鉛筆削り及び時計（時刻表示機能のみのもの）に限ります。計算・辞書・記憶機能付き用品の持込みはできません。
- ク 携帯電話等は、試験室に入る前に必ず電源を切り、かばん等に入れてください。また、これらを時計の代わりとして使用することはできません。
- ケ 試験日の前日に試験場の下見（所在地の確認）はできますが、建物内への立入りはできません。
- コ 受験票は、入学手続や個人成績の開示手続きなどの際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- サ 試験場（庄原キャンパスを除く。）内に駐車場はありませんので、公共交通機関等を利用してください。
- シ 試験場周辺等で合否電報等のあつ旋を行う者があっても、本学とは一切関係がありませんので、注意してください。

6 合格発表等

(1) 発表日時

平成22年12月9日(木)正午

ただし、人間文化学部健康科学科は、平成23年2月5日(土)正午

(2) 発表方法

ア 県立広島大学の次の掲示板に全学部・学科の合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送し、出身学校長には合否について文書で通知します。

<掲示場所>	広島キャンパス … 教育研究棟1入口	} に設置の掲示板
	庄原キャンパス … 1号館南側（屋外）	
	三原キャンパス … 正門横	

イ 本学のホームページ等にも、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず各キャンパスの掲示板又は合格通知書で確認してください。

(ア) 県立広島大学ホームページ <http://www.pu-hiroshima.ac.jp/>

(イ) 携帯電話ウェブサイト <http://daigakujc.jp/pu-hiroshima/>



ウ 電話等による合否の問い合わせには、応じません。

(3) 合格しなかった者の取扱い

本学を志望する場合は、一般選抜（前期日程試験・後期日程試験）学生募集要項に定める手続を行ってください。この場合、志望する学部・学科ごとに本学が指定した平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験の教科・科目を受験しておく必要があります。

7 入学手続等

(1) 入学手続期間

平成22年12月10日(金)から12月16日(木)まで(必着)

ただし、人間文化学部健康科学科は、平成23年2月7日(月)から2月14日(月)まで(必着)

(2) 提出書類

提出書類	摘 要
本学の受験票	入学手続完了後、「入学手続完了済」と押印して返還します。
平成23年度大学入試センター試験の受験票の写し	平成23年度大学入試センター試験に出願した者(人間文化学部健康科学科の合格者を除く。)が提出してください。
平成23年度大学入試センター試験出願状況報告書	平成23年度大学入試センター試験に出願していない者が提出してください。
入学願	① 合格通知書とともに送付する用紙に必要事項を記入してください。 ② 裏面に「入学料振込証明書」(金融機関(ゆうちょ銀行を除く。))の領収印のあるものを貼り付けてください。
宣誓書	合格通知書とともに送付する用紙に必要事項を記入してください。
誓約書	
写真	① 最近3か月以内に撮影したもので、正面上半身、無帽、無背景、縦3cm×横2.5cmの写真3枚(必ず同じものにしてください。)を提出してください。 ② 裏面には、3枚とも、入学する学部・学科及び氏名を記入してください。
住民票記載事項証明書	① 平成22年12月1日現在(人間文化学部健康科学科については、平成23年2月1日現在)において、引き続き1年以上広島県内に住所を有する者が、提出してください。この場合、合格通知書とともに送付する用紙により、住所地の市区町長が作成したものを提出してください。 ② 広島県内に住所を有する者のうち、外国人にあっては、市区町長が作成した住民となった日の記載のある外国人登録原票記載事項証明書又は在留資格認定証明書を提出してください。 ③ 広島県内に住所を有する者以外の者については、これらの証明書の提出は不要です。
平成23年度大学入試センター試験の受験票	人間文化学部健康科学科の合格者のみ ① 平成23年度大学入試センター試験受験の際に使用したものを提出してください。 ② 入学手続完了後、「入学手続完了済」と押印して返還します。
出身学校卒業(修了)証明書	出身学校の学校長が作成したものを提出してください。(提出時期は、別途、連絡します。)

(3) 入学手続方法

ア 入学手続に必要な書類は、合格通知書とともに本人あてに郵送します。

イ 入学手続は、入学手続期間内に書留速達扱いによる郵送により行ってください。

入学手続書類は、平成22年12月16日(木)午後5時まで(人間文化学部健康科学科は、平成23年2月14日(月)午後5時まで)の必着とします。

ウ 前項にかかわらず、入学手続期間締切日の平成22年12月16日(木)(人間文化学部健康科学科は、平成23年2月14日(月))に限り、広島キャンパス内の本部教学課へ入学手続書類の直接持参を認めます。この場合の受付時間は、午前9時から午後5時までとします。

エ 入学手続は、あらかじめ金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)において入学料を納付した上で行ってください。(入学手続書類を、入学手続期間締切日に直接持参する場合も、あらかじめ金融機関で納付してください。)

オ 入学手続を完了した者には、入学許可書を郵送します。

カ 卒業見込み、修了見込み又は該当見込みで出願した者で、平成23年3月31日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は、入学許可を取り消します。

(4) 入学手続先

公立大学法人 国立広島大学 本部教学課入試担当

〒734-8558 広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082) 251-9540

(5) 入学料

ア 入学料の額は、次のとおりです。

区 分	入学料の額	対 象 者
広 島 県 内 に 住 所 を 有 す る 者	282,000円	平成22年12月1日現在（人間文化学部健康科学科については、平成23年2月1日現在）において、引き続き1年以上広島県内に住所を有する者
上 記 以 外 の 者	394,800円	

イ 一度受理した入学手続書類及び既納の入学料は、返還しません。

8 授業料等

(1) 授業料

ア 授業料の額

年額535,800円

(注) 1 現行の額です。この額は改定されることがあります。

2 在学中に授業料の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

前期（4月末日納期）と後期（10月末日納期）の2回に分けて納付することとなっています。

ウ 授業料の減免・徴収猶予

家庭の経済事情あるいは不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生については、授業料の減免又は徴収猶予を認める場合があります。

(2) 施設費（生命環境学部のみ）

ア 施設費の額15,600円

(注) 1 現行の額です。この額は改定されることがあります。

2 在学中に施設費の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

前期（4月末日納期）に納付することとなっています。

(3) その他の経費

上記のほか、学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料、教科書代、学外での実習に伴う経費（交通費、宿泊費等）、実験実習衣代、後援会費、同窓会費などが必要となります。

9 奨学金等

(1) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構奨学金（無利子貸与、有利子貸与）のほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

(2) 学生寮、アパート等

本学の学生寮は、庄原キャンパスにのみ設置しています。庄原キャンパスの学生寮、アパート等に関する情報及び三原キャンパスのアパート等に関する情報については、合格通知と併せてお知らせします。

10 個人情報の取扱い

出願及び受験に伴う個人情報は、入学者選抜以外の目的には使用しません。ただし、本学の推薦入試における合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

11 成績の開示

推薦入試における個人の成績は、平成23年4月中旬から開示する予定です。開示の手続、方法等については、本学ホームページで別途公表します。

12 受験に当たっての宿泊

受験に当たっての宿泊については、次の団体が紹介していますので、希望する場合は問い合わせてください。

<広島キャンパス試験場>

広島市観光ホテル旅館組合

〒732-0822 広島市南区松原町官有無番地 広島島駅南口地下広場案内所

電話番号 (082) 261-0074 (11:00~18:00) (定休日：日曜日、火曜日)

URL <http://www.hiroshima-hotel.gr.jp/>

<庄原キャンパス試験場>

次のいずれかに問い合わせてください。

〒727-0013 広島県庄原市西本町二丁目16-5 庄原グランドホテル 電話番号 (0824) 72-6789

〒727-0004 広島県庄原市新庄町281-1 かんぼの郷庄原 電話番号 (0824) 73-1800

〒727-0013 広島県庄原市西本町一丁目19-12 ホテル比婆荘 電話番号 (0824) 72-1717

<三原キャンパス試験場>

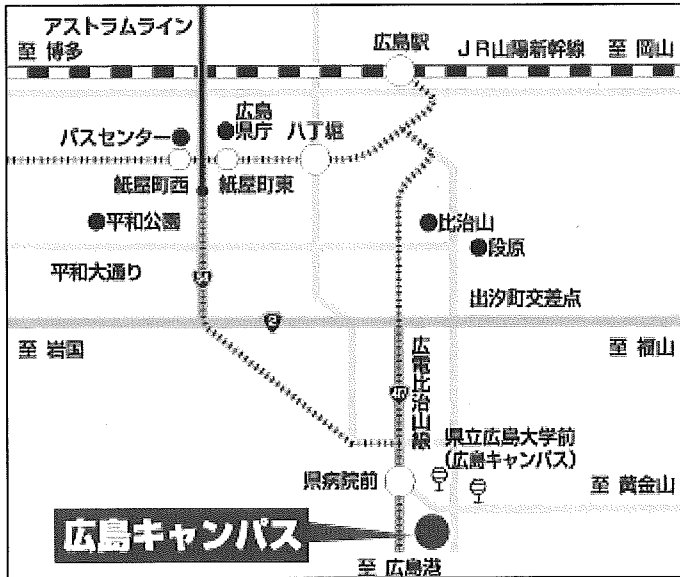
うきしろロビー

〒723-0014 広島県三原市城町一丁目1番1号 JR三原駅構内

電話番号 (0848) 67-5877 (平日8:00~19:00, 土・日・祝日10:00~18:00)

試験場案内図

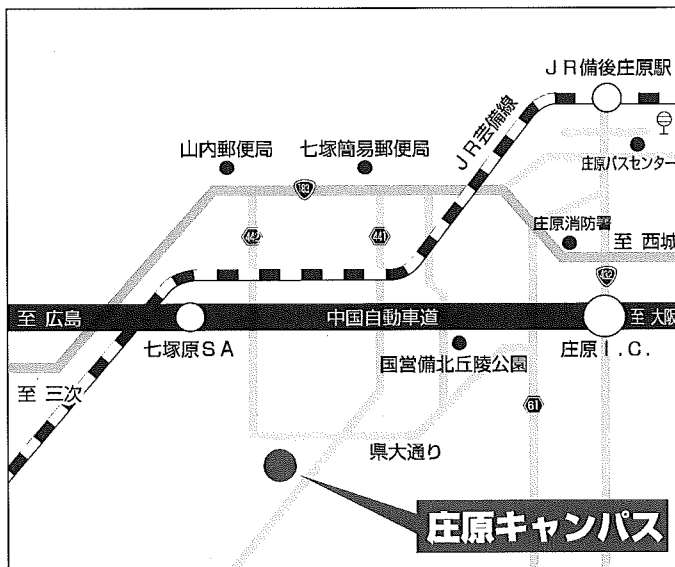
● 人間文化学部・経営情報学部 試験場 (県立広島大学 広島キャンパス)



【アクセス】

- 広島駅から
 - 【市内電車】⑤広島港(宇品)行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
 - 【バス】広島バス「31号(翠町)線」にて「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車 徒歩3分
- バスセンター(紙屋町)から
 - 【市内電車】①③広島港(宇品)行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
- 広島港(宇品)から
 - 【市内電車】①⑤広島駅行き又は③広電西広島(己斐)行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
- 八丁堀(天満屋前)から
 - 【バス】広電バス「12号線(仁保沖町)」にて「県立広島大学前(広島キャンパス)」下車 徒歩1分

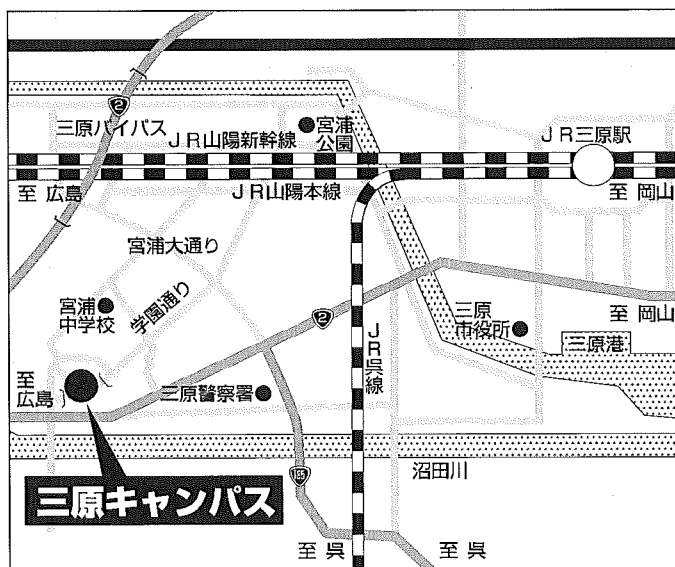
● 生命環境学部 試験場 (県立広島大学 庄原キャンパス)



【アクセス】

- [広島 I.C. ~ 庄原 I.C. ……90.9km]
- 広島市内から
 - 【自動車】高速道利用 約1時間30分
 - 【バス】広島バスセンター～庄原バスセンター
ハイウェイバス利用 約1時間40分
 - 【鉄道】JR 広島駅～JR 備後庄原駅
芸備線快速利用 約2時間
- JR 備後庄原駅前の「庄原バスセンター」から、スクールバス(21分)で、「県立広島大学前」下車 徒歩2分

● 保健福祉学部 試験場 (県立広島大学 三原キャンパス)



【アクセス】

- JR 広島駅～JR 三原駅
JR 山陽新幹線「こだま号」で約30分
- JR 福山駅～JR 三原駅
JR 山陽新幹線「こだま号」で約20分
JR 山陽本線で約35分
- JR 岡山駅～JR 三原駅
JR 山陽新幹線「こだま号」で約45分
- 広島空港～JR 三原駅
リムジンバスで約40分
- JR 三原駅～三原キャンパス
JR 三原駅南口バス5番乗り場から
芸陽バス「頼兼線」に乗り(約15分)、
「県立広島大学」(終点)下車

平成22年8月

高等学校等の進路指導担当者の皆さんへ
生命環境学部を受験される皆さんへ

県立広島大学

生命環境学部の試験科目「小論文」の英文資料の使用について

「平成23年度推薦入試学生募集要項」9ページの5(5)「小論文及び面接等の内容並びに採点・評価基準」の生命環境学部生命科学科と環境科学科の「小論文」のうち、「英文の資料を用いることがあります。」については、英文による長文読解及び英文による設問を課すものではなく、専門用語等には必要に応じて和訳を付すなど、高等学校教育で十分対応可能な内容を予定しています。

問い合わせ先
公立大学法人県立広島大学 本部教学課入試担当
電話 (082) 251-9540